

2019年度 千葉県国体選手の選考会出場基準及び推薦選考基準

参加資格 (財)日本体育協会 第74回国民体育大会参加資格の規定によるものとする。

成年男女の部

1 国体選考会出場選手基準

●第2次選考会に推薦する選手は以下の各項目に該当する者とする。

- ① 千葉県テニストーナメントシングルス優勝者
- ② 昨年度国体選手
- ③ 千葉県出身大学生インカレ出場者
- ④ JTA ランキング上位者
- ⑤ 国体選考委員会推薦者 (各種大会において実績のある選手)

★但し、千葉県の代表として相応しい振る舞い、フェアプレーの出来る選手

●第3次選考会に推薦する選手は以下の項目に該当する者とする。

- ① 千葉県テニス選手権シングルス優勝者
- ② 昨年度国体選手で特に実績のある者
- ③ 第2次選考会における上位者。
- ④ JTA ランキング上位者
- ⑤ 国体選考委員会推薦者

2 国体選手選考基準

次の基準により国体選考会議にて千葉県代表選手2名及び補欠選手1名を推薦する

- ① (公財)日本体育協会が予選会の免除をした次の競技大会に参加する者
ア：オリンピック競技大会
イ：アジア競技大会
ウ：ユニバーシアード競技大会
エ：競技団体が指定する世界選手権大会等の国際競技大会

②第3次選考会で1位になった者

③第3次選考会上位者

★ 選考に際しては、JTA ランキングも含めダブルスの戦績も加味し、国体選考委員会にて選考するものとする。

★ 千葉県の代表として相応しい振る舞い、フェアプレーの出来る選手である事。

★ 推薦選手選考は、国体選手選考委員会により選考会義を開催し、決定承認後に選手に連絡するものとする。

3 国体選手選考委員会

選考会議は、第3次選考会終了後、次の構成メンバーにより開催し推薦選手を決定するものとする。

千葉県テニス協会会長、副会長及び理事長のうち1名以上

千葉県テニス協会国体委員会委員長

千葉県テニス協会国体ヘッドコーチ

少年男女の部

1 国体強化指定選手

国体が終了した後に、翌年度に向けて強化指定選手を決め、数回の強化プログラムを実施する。強化選手およびプログラムについては、下記対象大会の戦績に伴いメンバー及びプログラムを実施する。

● 強化指定選手選考対象大会（開催時期順）

- 前年度、関東ジュニア・全日本ジュニア・インターハイ・全国中学生大会
- 千葉県高等学校新人テニス大会
- KTA 杯千葉県大会及び関東大会
- 中牟田杯
- 千葉県 U18 チャンピオンシップス
- MUFG ジュニア千葉県予選大会
- 千葉県ジュニアテニス選手権大会 18 歳以下、16 歳以下
- 全国高校総体千葉県予選大会
- 全国中学生大会千葉県予選
- JTA 派遣選手等、上記選考大会に出場できず国体選考委員会が推薦する者

★国体出場の意味がない選手については対象外とする。

● 最終選考対象大会

- ① 全日本ジュニアテニス選手権
- ② 全国高校総体（インターハイ）
- ③ 全国選抜高校個人戦
- ④ JOC 全国室内選抜ジュニア大会
- ⑤ MUFG ジュニア全国大会
- ⑥ 全国中学生大会

2 国体選手選考推薦基準

次の基準により国体選手選考会議にて千葉県代表選手 2 名、補欠選手 1 名を推薦する。

- ① （公財）日本体育協会が予選会の免除をした次の競技大会に参加する者
ア：オリンピック競技大会
イ：アジア競技大会
ウ：ユニバーシアード競技大会
エ：競技団体が指定する世界選手権大会等の国際競技大会
- ② 最終選考対象大会の①②大会のベスト 8 以上の選手
（全日本ジュニア 16 才は優勝）
- ③ 最終選考対象大会の③④大会の優勝、準優勝の選手
- ④ 最終選考対象大会の⑤⑥大会の優勝の選手
- ⑤ 国体強化選手の中より選考委員会で推薦する選手。

★各選考において、関東ジュニアランキング、ITF ランキング、JTA ランキング等を参考資料とする。

★選考に際しては、シングルスのみでなくダブルスの戦績も加味し、選考委員会にて選考する。

★選考においては、千葉県の代表としてふさわしい振る舞い、フェアプレーのできる選手であること。

★推薦選手選考は、国体選手選考委員会により選考会議を開催し、決定承認後に選手に連絡するものとする。

3 国体選手選考委員会

選考会議は、最終選考対象大会終了後、次の構成メンバーにより開催し推薦選手を決定するものとする。

千葉県テニス協会会長、副会長及び理事長の内1名

千葉県テニス協会国体委員会委員長

千葉県テニス協会国体ヘッドコーチ

※下線部は、前年度「推薦選考基準」と異なる箇所を示す。